

名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会
平成25年度 エネルギーに関する文理融合研究合同成果報告会
第9回 名大発一省エネ推進と地球温暖化防止

名古屋大学では、2014年度をゴールとして、CO₂排出削減目標(20%削減)達成を目指しています。

そのアクションプラン実現のために建物省エネ診断、エネルギー使用の「見える化」等、より高度な省エネ技術の具体的方策を提案・検証することによって、総合的なエネルギーマネジメントの方向性を検討してきました。

今年で9回目を迎える研究成果報告会では、大学の教育研究の成果を背景にして省エネ・二酸化炭素削減を考えるエネルギーマネジメント研究・検討会(EM研)の活動を始め、他大学(東京大学・大阪大学)や学校建築に係わる企業(清水建設株)の多様な活動事例を報告し、参加の皆様と共に、社会の二酸化炭素削減の具体的施策を考えていきます。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

開催日時： 平成26年 3月13日(木) 13:00-17:00

会場：名古屋大学IB電子情報館 大講義室
地下鉄名城線名古屋大学駅3番出口直結

研究成果報告：エネルギーマネジメント研究・検討会

【 プ ロ グ ラ ム 】

13:00-	報告会開催にあたって	竹下 典行 (施設・安全担当理事)
	「大学等における省エネルギー対策」	新保 昌人 (文部科学省大臣官房文教施設企画部参事官付参事官補佐)
	「名古屋大学の省エネ活動：EM研と省エネ推進WG」	片山 正昭 (エコトピア科学研究所)
	「名古屋大学の電気エネルギー使用状況分析」	吉田友紀子 (環境学研究科)
	「理系施設の省エネ診断結果からみた利用の詳細と省エネ手法」	恒川 和久 (工学部施設整備推進室)
	「東京大学における省エネ活動事例」	迫田 一昭 (東京大学)
	「大阪大学のエネルギー消費分析と対策」	大橋 巧 (大阪大学)
	《 休 憩 》	
	「実質世界標準の建築環境性能評価システム「LEED」」	竹内 真幸 (清水建設株式会社)
	「建築コミッションングの可能性」	太幡 英亮 (工学部施設整備推進室)
	「ライトニングトーク&質問への回答」	パネラー全員
	閉会の辞	西尾 和幸 (施設管理部)

報告会終了後、17:20よりレストラン ユニバーサルクラブで《意見交換会》を開催します。

主催：名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会

申込先：名古屋大学施設管理部施設企画課総務掛 村瀬 sis-sou@adm.nagoya-u.ac.jp